issa | 国際社会保障協会

年次報告
2017/18

写真で見る一年

VISION ZER
Safety.Health
22 - 24.11.2017
issa
BPS 50
issa
ICT2018

ICT2018

Brenda SIBEKO
South Africa

issa
INTERNATIONAL SOCIAL SECURITY
90
Promoting ex
in social sec
www.issa.int

XXI WORLD CONGRESS ON
SAFETY & HEALTH
AT WORK 2017
SINGAPORE

一年を振り返る

急速に変化する世の中で社会保障は人々に力を与えます。ISSA は社会保障のもたらすポジティブな効果の実現に取り組む社会保障のリーダーと専門家による他に類を見ないグローバルなコミュニティです。当協会は、優れた運営の推進によって、この取り組みを継続的にサポートしながら、この一年の活動を通じて、重要課題の革新的な解決方法によって社会保障制度の未来を形成する特別なフォーラムとしてますます重要な存在となりました。

30 億人以上に対して社会保障を適用する 153 か国、323 の加盟機関と共に、ISSA は、優れた社会保障への国際的な取り組みを行っています。ISSA 会員のために働く 300 万人の専門家の重要な役割と経験によって、当協会は他に類を見ない知識と経験の源としての機能を持つばかりではなく、社会保障の国際的な推進を実施する重要なパートナーでもあります。

この重要な役割によって加盟機関にプラスの影響を与え、それぞれの社会保障制度の発展に貢献できるように、ISSA は進化し続けます。ISSA は今年、優れた社会保障運営支援センターへの会員参加の推進、社会保障の重要課題に対する革新的解決方法の重点化及び国際レベルでの社会保障推進能力強化という三年目標に向けて大きく前進しました。これらについて報告できることを嬉しく思います。

すべての世界の社会保障が直面する 10 の課題があります。これらの課題解決を見出すために、画期的な報告書『世界の社会保障が直面する 10 の課題』の地域バージョンが輝かしい成功を収めたアフリカ及び南北アメリカの地域社会保障フォーラムにおいて公表されました。報告書は各地域の加盟機関からの力強いインプットに基づき、各地域の社会保障機関のための優先課題及び新たな解決法の概要をまとめています。

社会保障制度の持続可能性と十分性に対する主要な課題は、国際的な技術改革によるデジタルエコノミーへの移行と拡大する作業工程の自動化です。技術改革は世界的な変化を導いており、人々の社会経済の保障に影響を与えるだけではなく、社会保障制度の設計、財政及び目標にも大きな影響を与えています。

したがって、2018 年 4 月、モロッコで開催された第 15 回情報と通信技術に関する国際カンファレンスはまさに時機を得たものでした。このカンファレンスには世界中から多くの ICT 専門家が集い、人工知能、ビッグデータ、そしてその他の社会保障運営における重要な発展が及ぼす影響について討論が行われました。また、ISSA はデジタルエコノミーと社会保障オブザーバトリーを通じて、デジタルに転換する社会とそれによって起こる社会保障運営の課題と生じるチャンスについて、持続的に見解を提供しています。

全ての ISSA 加盟機関の当協会への関与は著しい発展が見られます。ISSA 事務局で新たに導入した ICT ツールはサービスを向上させ、事務局と加盟機関の距離をより近づけることでしょう。Twitter 及び LinkedIn 等のソーシャルメディア媒体における ISSA の存在感の高まりもこれを支えます。この全会員のニーズに応えることに焦点を当てた取り組みは、成果を出し始めています。

会長
ヨアヒム・ブロイアー

ISSA事務総長
ハンス-ホルスト・コンコルスキー

優れた社会保障運営支援センターは会員特典の中核として、社会保障運営のサービスや認定された専門的基準の提供を行います。これには ISSA 独自のガイドライン (専門的基準) から能力構築 (アカデミーワークショップやディプロマ課程) を通した認証までが含まれ、これにより、ISSA ガイドライン実施に対する正式な評価と認定が与えられます。社会保障の運営方法と手順を改善するため、さらに多くの ISSA 加盟機関がガイドラインを導入しています。既存のガイドラインの改定と更新及び新たなガイドラインの開発が 2019 年の世界社会保障フォーラムで発表すべく、現在準備中です。

国際舞台においても ISSA の社会保障推進活動は非常に活発です。最近では、ISSA は G20 や ASEAN 等の国際フォーラムでの社会保障推進に力を入れており、また、OECD、IFAD、WHO 及び世界銀行等と連携して参りました。

2017 年 9 月、ISSA は職場における安全、健康、幸福を高める、初めてのグローバルキャンペーンを展開しました。この Vision Zero キャンペーンはシンガポールで開催された第 21 回労働安全衛生世界会議と同時に開始され、この重要な国際イベントのハイライトとなりました。アジア、ヨーロッパ、ユーラシア、アフリカ及び北アメリカの各地域でもキャンペーンが実施され、2,000 以上の企業、団体と OSH トレーナーが参加しました。

昨年は当協会にとって非常に活気のある一年となりました。ISSA と加盟機関は世界に社会保障を推進する目標に向けて大きな一歩を踏み出し、共通する重要な課題の対処や社会保障の設計、管理と提供に対するイノベーションの支援に取り組みました。

この一年、積極的に ISSA の使命をサポートした全ての加盟機関、パートナー及びスタッフに感謝申し上げます。そして同時に、来る一年もまた優れた社会保障コミュニティーの構築と発展に向けて、皆様と共に取り組んでいくことを楽しみにしています。

データで見る ISSA

国際社会保障協会 (ISSA) は、社会保障機関や政府機関を繋ぐ世界有数の国際機関です。ISSA は、世界中の ISSA 加盟機関がダイナミックな社会保障制度や政策を発展させることができるよう専門的なガイドライン、専門家としてのナレッジ、サービス及び支援を通じて、優れた社会保障運営を推進しています。ISSA は、国際労働機関の支援を受け 1927 年に設立されました。

▶ コミュニティ

ISSA は加盟機関限定のコミュニティを提供し、イベントや専門家間のネットワークを通じて協力と情報交換を促進します。

▶ ナレッジ

ISSA は専門的基準を開発しながら、調査及び分析を実施し、グッドプラクティスを取り上げます。

▶ サービス

ISSA は実用的なサービスを提供し、社会保障運営をサポートします。

▶ イノベーション

ISSA は、運営の強化、リスクの予測、及び変化に対応するための革新的なアプローチを促進します。

▶ 促進

ISSA は包括的な社会保障を促進する世界的な動きを支援します。

ISSA 主要イベント

2017 年第 21 回 世界労働安全衛生会議

▶ 2017年9月3-6日 | シンガポール

アフリカ地域 社会保障フォーラム

▶ 2017年10月23-25日 | エチオピア (アジスアベバ)

南北アメリカ地域 社会保障フォーラム

▶ 2017年11月22–24 | ウルグアイ (モンテビデオ)

第 15 回 ISSA 社会保障における情報と通信技術 (ICT) に関する国際カンファレンス

▶ 2018年4月18–20 | モロッコ (カサブランカ)

特に記載のない限りすべて 2017 年時点の数字

数字で見る ISSA

1927年
ISSA
創立

323
加盟機関
(153 か国)

17
世界中の
地域組織

1,436人
ISSA 会議等への
参加者数

214
ISSA 会議等へ参加した
加盟機関数

12
技術委員会の数
+1つの予防特別委員会

57,000
『国際社会保障レビュー』が
ダウンロードされた回数

700
ISSA データベースに
収録された社会保障の
グッドプラクティス数

12
社会保障運営のための
ガイドライン数

ISSA 会員

30億人
の適用対象者

6兆ドル
の基金

300万人
の被用者

優れた社会保障運営支援センター

社会保障運営における優れたガバナンス、高いパフォーマンス、及び高品質なサービスへの手段です。

優れた運営支援センターは、専門的な知識ベースと実用的な加盟機関へのサービスを通じて、各加盟機関の任務、規模や地理的な位置にかかわらず、サービス範囲を拡大し続け、独特かつ総合的な情報を引き続き提供していきます。

センターは主に 4 つの活動を行っています。

▶ ガイドライン

優れた運営支援センターの中核をなす ISSA ガイドラインは、社会保障運営に関連した 12 の基幹分野における唯一の国際的専門基準を表しています。

各ガイドラインのセットには追加資料、参考文献及びグッドプラクティスの例が添えられています。これらは補足的な情報と実践的なガイドラインの適用例を提供します。

▶ アカデミー

アカデミーは加盟機関に対し、学習、情報交換と問題解決プラットフォームへのアクセスと共に、アカデミーワークショップ及びディプロマ課程を通じて能力構築、人材開発の機会を提供します。昨年の ISSA アカデミーイベントには約 450 人が参加しました。

▶ テクニカルアドバイスとサポート

ISSA テクニカルアドバイスとサポートチームは、加盟機関の運営の向上を支援するため、加盟機関への追加的なナレッジ、ガイダンス、専門情報を提供します。

▶ 認証

ISSA 認証プログラムは、ISSA ガイドラインを活用している実施機関を対象に、正式な評価と認証を発行します。独立した専門家による ISSA の優れた運営に対する認証は、社会保障運営に特化した世界で唯一の証明です。これまでベルギー、カメルーン、マレーシア、モロッコ、ペルー及びウルグアイの加盟機関が ISSA 認証を受けており、他にも多くの機関が認証プロセスを開始しています。

www.issa.int/excellence

社会保障運営に関する ISSA ガイドライン

グッドガバナンス

サービスの質

保険料徴収・納付義務遵守

情報通信技術 (ICT)

社会保障基金の投資

持続可能な雇用の推進

社会保障運営における コミュニケーション

社会保障の数理業務 (ILO と共同)

適用拡大のための 運営上の解決方法

職場復帰と再統合

職場のリスク予防

職場の健康増進

www.issa.int/guidelines

VISION ZERO

安全・健康・幸福

ISSA は職場での安全、健康及び幸福を高める、初めてのグローバルキャンペーンとなる「Vision Zero」を 2017 年 9 月、シンガポールで開催された第 21 回世界労働安全衛生会議において開始しました。

Vision Zero は、労働災害や職業病は不可避、または必至な出来事ではなく、必ずそれを引き起こす要因がある、という理解に基づき構築されています。強固な予防体質はこれらの要因を取り除き、職場における事故、障害や職業病を防ぎます。

Vision Zero のコンセプトは、全ての職場、企業や産業に適用可能で、どの環境においても、予防のための安全、健康や幸福の優先項目に柔軟に対応できます。

Vision Zero の反響は大きく、キャンペーンには 2000 以上の企業、団体、及び職業安全衛生トレーナーがすでに登録しています。また、各国や地域ごとの発足イベントが国際舞台での Vision Zero の原動力となっています。

www.visionzero.global

#VisionZeroGlobal

VISON ZERO キャンペーンは 2017 年 9 月 4 日、シンガポールで開催された第 21 回世界労働安全衛生会議で正式に開始されました。

7 つのゴールデンルール

本キャンペーンは 7 つのゴールデンルールに基づいており、より良い労働条件及び競争力の向上、さらに企業、社会保障制度及び社会のコスト低減にも貢献します。

1.
リーダーシップをとり、コミットメントを示しましょう

2.
危険源を同定し、リスクをコントロールしましょう

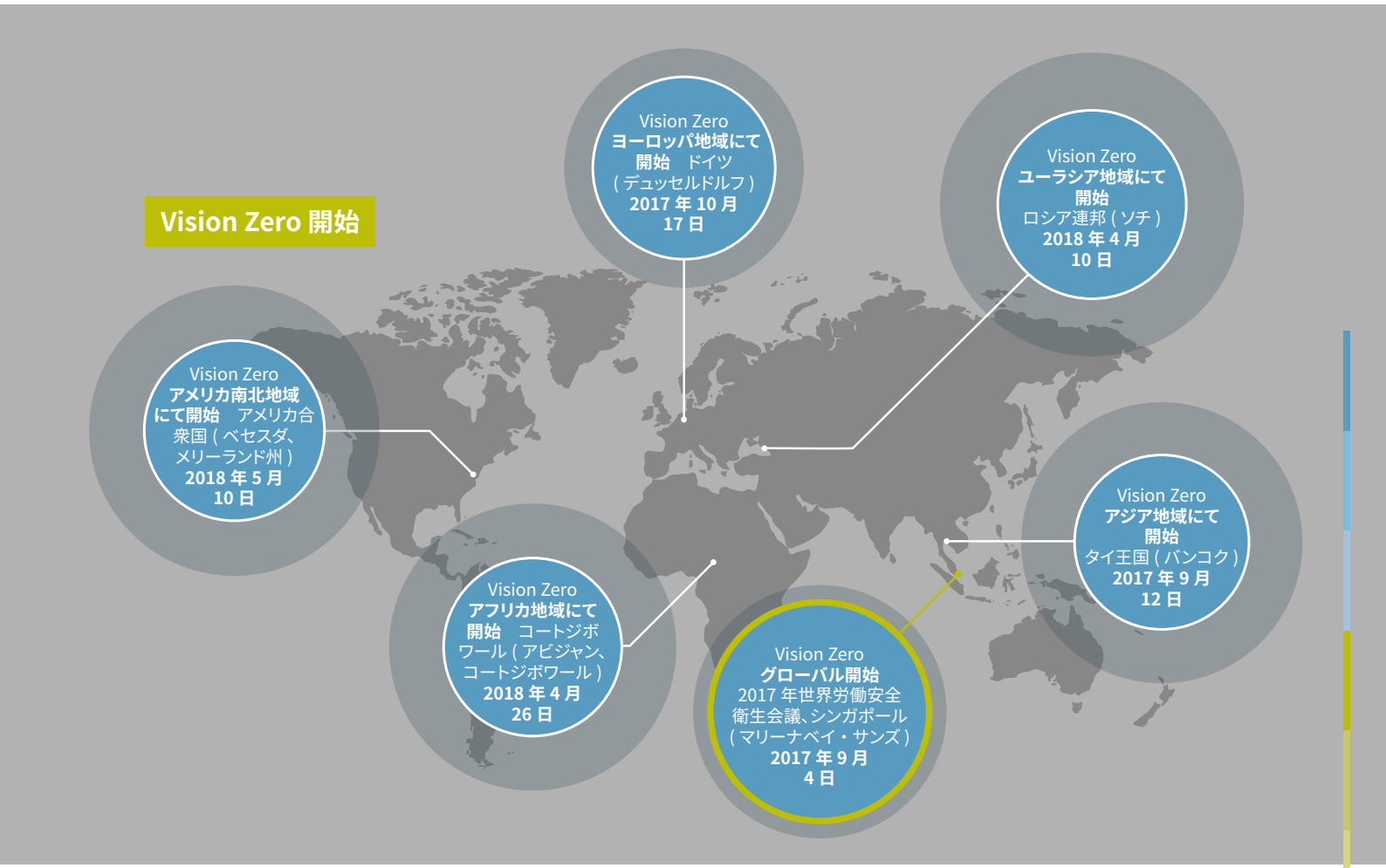
3.
ターゲットを定めてプログラムを作成しましょう

4.
労働安全衛生体系を整備しましょう

5.
機械、設備、作業エリアの労働安全衛生を確保しましょう

6.
従業員の資格を向上し、能力を開発しましょう

7.
人材に投資し、参加を通じてやる気を高めましょう



アフリカ地域
社会保障フォーラム

2017 年 10 月 23 日から 25 日、エチオピアのアジスアベバ市に 40 か国以上から 400 人超の代表が集まり、アフリカ地域社会保障フォーラムが開催されました。ISSA による本イベントはエチオピアの公務員社会保障機構 (PSSSA) の招待を受けて開催されました。

フォーラムでは持続可能な開発目標を実現するため、ユニバーサルな社会保護フロアの確立が不可欠であることを強調しました。アフリカ地域の ISSA 加盟機関は社会と経済発展戦略に欠かせない要素として、目標達成の立役者です。一部の国では 10 人に 1 人しか社会保障の適用を受けていません。

変わりゆく経済社会状況と労働市場の中、保障の課題解決を行うには、画期的な戦略の開発と実践が必要となります。

フォーラムで明らかになったのは、社会保障制度の適用拡大と運営改善に向けて行われている、アフリカ地域の革新的な取り組みです。フォーラムの「エクセレントデー」では、実践的な知識と経験を共有するため、成功した組織の取り組みやグッドプラクティスのプレゼンテーションや討論が行われました。これらのケーススタディはアフリカ地域の運営上の課題に対する取り組み方を示し、ISSA の優れた社会保障運営支援センターの加盟機関サポート体制に着目しました。

加盟機関の様々なニーズに応えるため、フォーラムは、ISSA のサービスや製品についての知識を得、参加者と交流し、経験を共有し、グッドプラクティスを学ぶ絶好の機会となりました。

世界の社会保障が直面する 10 の課題 (アフリカ地域)

フォーラムではアフリカ地域の社会保障が直面する主な課題について報告する重要なレポート、『世界の社会保障が直面する 10 の課題ー (アフリカ地域)』が発表されました。報告書は主にアフリカ地域の ISSA 加盟機関からの情報に基づき作成されました。注目すべきは、ISSA 加盟機関が地域の課題に優先順位を設定したことです。

アフリカ地域における社会保障の課題の上位 5 項目は次のとおり。

- 適用格差の改善
- 高まる社会の期待
- 保健と介護
- 若年労働者の雇用
- ライフコースにおける不平等

「政治的意志、経済発展と運営の改善は、アフリカ地域がより効果的に社会保障の課題に立ち向かっていることを意味します。」

ISSA 事務総長
ハンス - ホルスト・
コンコルスキー

グッド プラクティス賞

2017 年のアフリカ地域グッドプラクティス賞はスタッフのために e ラーニングを導入したカメルーンの国家社会保障公庫 (*Caisse nationale de prévoyance sociale* – NSIF) が獲得しました。ISSA グッドプラクティス賞はますます力強くなっています。今回は 21 のアフリカ地域の国々の 30 組織から 70 件以上の応募がありました。

www.issa.int/rssf-africa2017

南北アメリカ
地域社会保障フォーラム

2017 年 11 月 22 日から 24 日の間、ウルグアイの社会保険銀行 (*Banco de Previsión Social* - BPS) の招待を受け、ウルグアイのモンテビデオ市で開催された南北アメリカ地域社会保障フォーラムには、25 か国から 215 人以上の参加者が参加しました。

戦略的なアプローチと画期的な施策によって、社会保障の適用範囲はより広い社会層へと拡大されました。南北アメリカ地域における、拠出型及び非拠出型アプローチ特有の相乗効果や相互補完の成功事例がフォーラムで評価されました。

前に進み続ける南北アメリカ地域の社会保障機関は、新しいデジタル経済による課題も認識しています。これらの新しい課題はチャンスとしてもとらえられます。こういったチャンスを逃さないために、社会保障制度の革命的な構築は、労働市場の移行や社会的変化の予測に準じる必要があるということを、同地域の ISSA 加盟機関は理解しています。

実践的な知識と経験を共有するため、フォーラムの「エクセレントデー」では、成功した組織の取り組みやグッドプラクティスのプレゼンテーションと討論を含むパラレルセッションが行われました。これらのケーススタディは南北アメリカ地域の運営上の課題に対する取り組み方を示し、ISSA の優れた社会保障運営支援センターの加盟機関サポート体制に着目しました。

フォーラムは、ISSA のサービスや製品についての知識を得、参加者と交流し、経験を共有し、グッドプラクティスを学ぶ絶好の機会となりました。

世界の社会保障が直面する 10 の課題 (南北アメリカ地域)

フォーラムでは南北アメリカ地域の社会保障が直面する主な課題について報告する新しいレポート、『世界の社会保障が直面する 10 の課題－ (南北アメリカ地域)』が発表されました。レポートには同地域の ISSA 加盟機関から提供された詳細な情報も含まれています。協議及びアンケートへの回答により、各国の社会保障の発展について重要な見通しが明らかになりました。南北アメリカ地域の ISSA 加盟機関は、地域の課題に優先順位を設定しています。
南北アメリカ地域における社会保障の課題の上位 5 項目は次のとおり。

- 高齢化社会
- 保健と介護
- 適用格差の改善
- 技術の進展
- 若年労働者の雇用

「南北アメリカ地域に住むすべての人への社会保障を実現するため、社会保障機関は非常に重要な役割を担っています。」

ISSA 会長
ヨアヒム・ブロイアー

グッド プラクティス賞

2017 年の南北アメリカ地域のグッドプラクティス賞は、シェアリングエコノミーにおける労働者にも社会保障を適用する画期的な施策を行い、フォーラム主催も担ったウルグアイの社会保険銀行 (*Banco de Previsión Social* – BPS) に決定しました。他の地域同様、ISSA グッドプラクティス賞にますます多くの加盟機関が関心を寄せました。2017 年、南北アメリカ地域のコンテストには 10 か国の 21 機関から 62 件のエントリーがありました。

www.issa.int/rssf-americas2017

社会保障における情報と通信技術（ICT）に関する国際カンファレンス

第 15 回 ISSA 社会保障における情報と通信技術（ICT）に関する国際カンファレンスでの主要テーマは、情報通信技術ガバナンス、人工知能、ブロックチェーン技術及びビッグデータ分析となりました。ISSA が組織したこのカンファレンスは 2018 年 4 月 18 日から 20 日の間、モロッコの全国社会保障基金（*Caisse nationale de sécurité sociale* – CNSS）の主催によりカサブランカで開催されました。

300 万人の職員と 30 億人の対象者を有する ISSA 加盟機関は国際的にみても ICT 管理で最も大きな勢力となっています。ICT の革新と発展により、加盟機関の対応及び市民との関係が急速に変化しています。カンファレンスの主なメッセージは

▶ 未来は今ここに

人工知能、認知コンピューティング、ブロックチェーン技術、ビッグデータ分析及びデジタルアイデンティティを用いた e サービス等の先端技術は未来の概念ではありません。これらの技術やソリューションは既に幅広く発展しており、社会保障機関によって実施されています。

▶ 戦略的リーダーシップ

ICT の開発、導入と使用により、社会保障機関の運営とクライアント対応のあり方は根本的に変化する可能性があります。そのため、組織的な ICT ガバナンス枠組みの構築と同様、ICT に対する戦略的な決定の責任は、ますます管理の最上層に委ねられます。

▶ 鍵を握るのはデータ

クライアントに対するサービス向上に ICT を活かすには、データへのアクセスと分析が大切です。したがって、社会保障機関は ICT に関する ISSA ガイドラインに沿ったデータ管理を実践し、データの保存、品質保証、分析と使用を効果的に行う必要があります。

▶ 重要なサービスとクライアントデータの保護

データの重要性と同様に、データ保護も非常に重要です。データアクセスはユーザーの信頼に依存するため、彼らのデータは保護される必要があります。そのため、社会保障機関はサイバーセキュリティ施策を徹底し、機関のサービスを保護するだけではなく、個人データも保護しなければなりません。

▶ ICT 産業フォーラム

カンファレンスでは ICT 産業フォーラムも開催され、社会保障機関と社会保障機関に関連する主要 ICT 企業の間での対話と理解が深められました。

▶ オンラインコミュニティ

ISSA 加盟機関及び ICT 専門家の持続的な交流と学習を実施するために、社会保障 ICT の新しい LinkedIn グループが設立されました。

www.issa.int/ict2018

デジタル経済とイノベーション

デジタル経済とオートメーション化の進展によって、私たちの社会と生活は大きく変化しています。国の社会保障機関はデジタル経済とオートメーション化の範囲拡大に対応するため、運営のあり方の見直しを持続的に行っています。変化のスピードは国と地域によって異なりますが、地球規模の変革は永続的であり、避けることはできません。この重要な課題への画期的な対応策の知識共有はますます必要となっています。

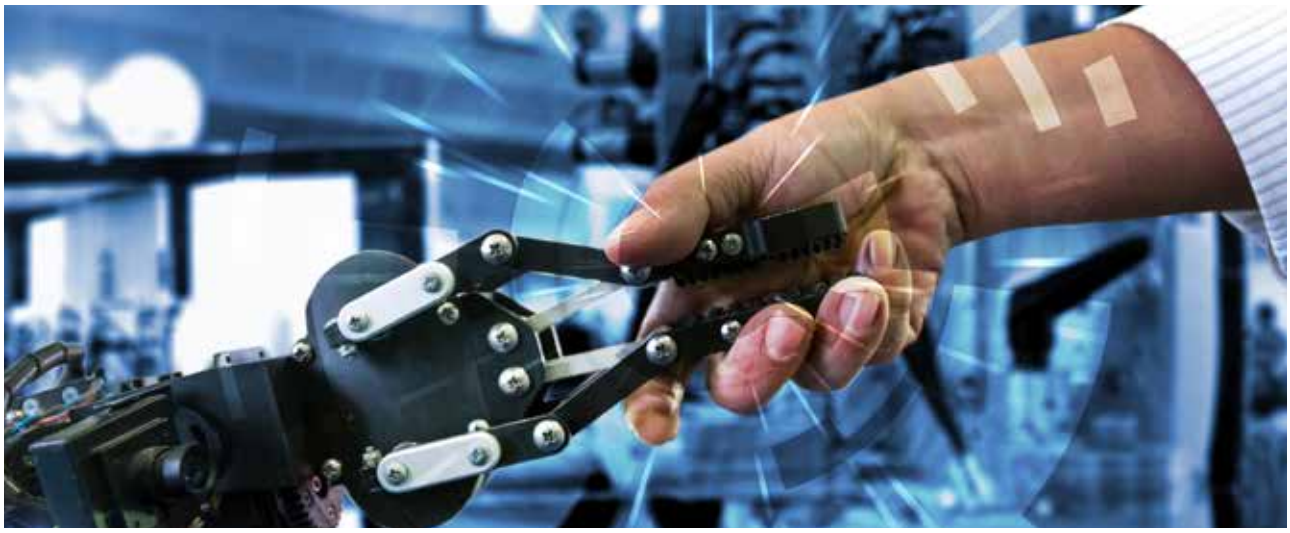
第 15 回 ISSA 社会保障における情報と通信技術 (ICT) に関する国際カンファレンスでは、世界中の社会保障機関が人工知能、機械学習、ビッグデータ技術やブロックチェーンを積極的に導入している様子が伺えました。サウジアラビアではオートメーション化された対話プログラムが起用され、エストニアではユニバーサルな電子識別技術、そして大韓民国では国の保険サービス向上のためにビッグデータ分析が実施されています。

ISSA のデジタル経済と社会保障オブザーバトリーは、デジタル経済と進化するオートメーション化によって発生する社会経済の課題とチャンスへの認識を高めています。社会保障オブザーバトリーによる分析は、事業手順、提供モデル、ビッグデータや新しいリスク等、幅広く進化する課題について ISSA 加盟機関へ情報提供しています。

今日、約 200 万台の産業用ロボットが稼働していると言われていますが、2030 年までには 1100 万台を超える可能性もあります。ロボットは労働者の代わりになる一方、新しい雇用やサービスの機会も提供します。社会保障機関はこの新しい現実に適応しつつ、それを最大限に利用する必要があります。

この世界的な変化は人々の社会保障、経済的保障に大きく影響します。重要でありながらも、デジタル経済は社会レベルでの画期的な対応を要する課題の一つに過ぎません。その他には、国の経済的発展のレベルと速度、人口増加傾向や高齢化のパターン、天然資源の持続可能な利用、さらに今後十数年で男女に有効な職種と雇用数等の課題があります。

www.issa.int/observatory



世界の ISSA

国際的な社会保障の推進

ISSA は社会保障のメリットと国際的、地域的組織を通じた適用の拡大を推進しています。

国際協力

国際労働機関との親密な協力体制を補完するため、ISSA は G20 や BRICS 等の国際フォーラムで存在感を高め、OECD、世界保健機関及び国際農業開発基金との計画的な協力に大きく前進し、世界銀行とも協力協定を締結しました。

南北アメリカ地域

北中米連絡事務所
国家被用者社会保障・社会サービス機関 (State Employees' Social Security and Social Services Institute) が活動拠点
メキシコ (メキシコシティ)

アンデス諸国連絡事務所
デラママジステリアル (Derrama Magisterial) が活動拠点
ペルー (リマ)

南米コーノスール連絡事務所
社会保障庁 (National Social Security Administration) が活動拠点
アルゼンチン (ブエノスアイレス)

ポルトガル語諸国フォーカルポイント
国立社会保障院 (National Institute of Social Security) が活動拠点
ブラジル (ブラジリア)

加盟機関

正会員	準会員	合計
43	16	59

ヨーロッパ地域

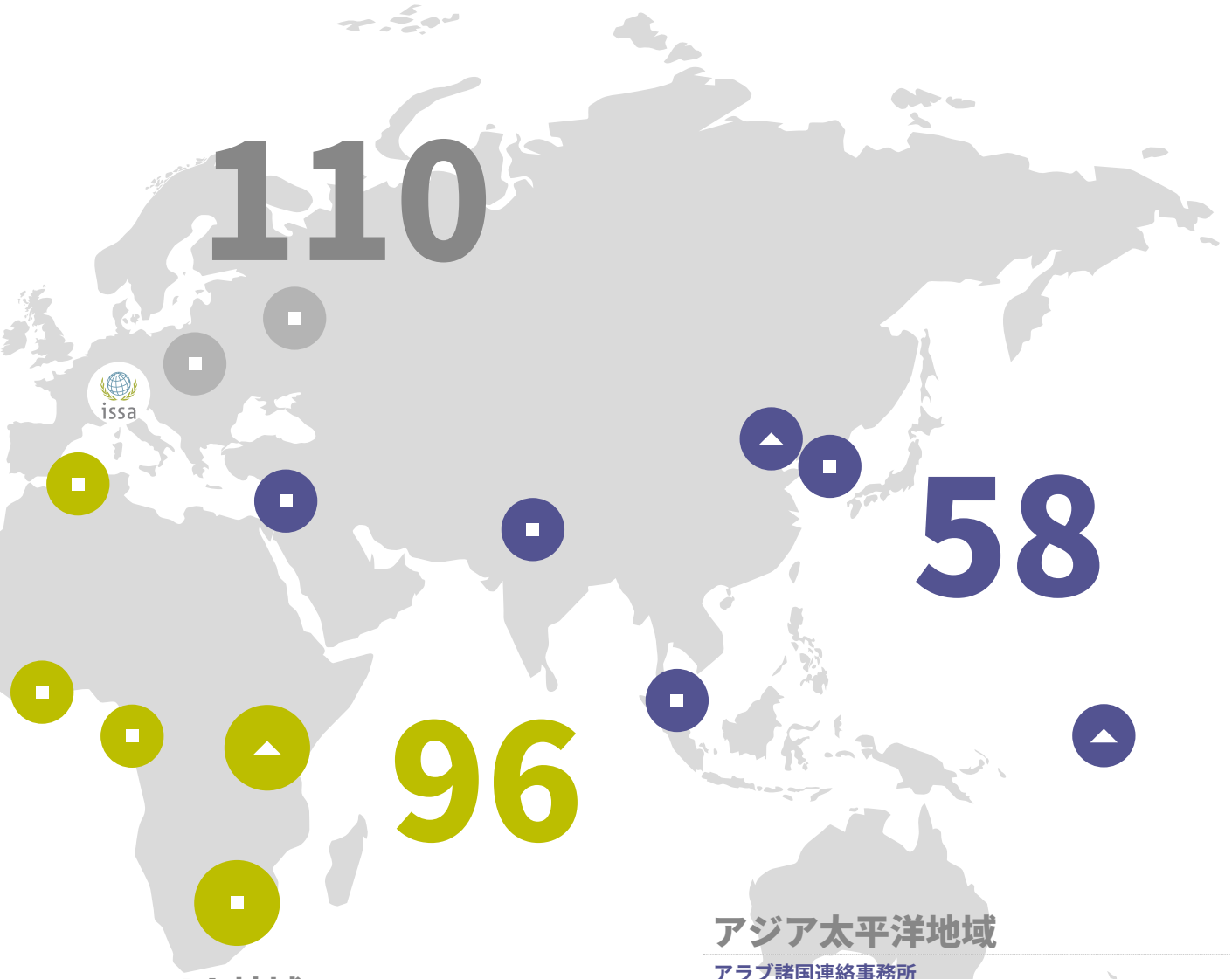
ISSA ヨーロッパネットワーク
社会保険機関 (Social Insurance Institution) が委員長を務める運営委員会
ポーランド (ワルシャワ)

ユーラシア連絡事務所
ロシア連邦年金基金 (the Pension Fund of the Russian Federation Moscow) が活動拠点
ロシア連邦 (モスクワ)

加盟機関

正会員	準会員	合計
83	27	110

153 か国 323 加盟機関



アフリカ地域

北アフリカ連絡事務所
全国被用者社会保険基金 (National Social Insurance Fund for Employees) が活動拠点
アルジェリア (アルジェ)

西アフリカ連絡事務所
全国社会保険基金 (Social Insurance Institute – National Social Insurance Fund) が活動拠点
コートジボワール (アビジャン)

中央アフリカ連絡事務所
全国社会保障基金 (National Social Security Fund) が活動拠点
ガボン (リーブルヴィル)

南アフリカ連絡事務所
エスワティニ国立共済基金 (Swaziland National Provident Fund) が活動拠点
エスワティニ (マンジニ)

東アフリカフォーカルポイント
東中央アフリカ社会保険協会 (East and Central Africa Social Security Association)
ケニア (ナイロビ)

加盟機関

正会員	準会員	合計
83	13	96

アジア太平洋地域

アラブ諸国連絡事務所
社会保障公社 (Social Security Corporation) が活動拠点
ヨルダン (アンマン)

南アジア連絡事務所
被用者国家保険公社 (Employees' State Insurance Corporation) が活動拠点
インド (ニューデリー)

東南アジア連絡事務所
社会保障機関 (Social Security Organisation) が活動拠点
マレーシア (クアラルンプール)

東アジア連絡事務所
国民医療保険公団 (National Health Insurance Corporation) が活動拠点
大韓民国 (ソウル)

中国加盟機関フォーカルポイント
人力資源・社会保障部社会保険庁 (Social Insurance Administration of the Ministry of Human Resources and Social Security) が活動拠点
中国 (北京)

太平洋諸島国フォーカルポイント
フィジー国立共済基金 (Fiji National Provident Fund)
フィジー (スバ)

加盟機関

正会員	準会員	合計
46	12	58

出版物及びリソース

優れた社会保障運営のためのナレッジ

▶ISSA ウェブポータルとアプリ

ISSA ウェブポータルは、世界中の社会保障運営に関する総合的な情報、ニュース、データ及び分析を提供しています。個々のユーザー向けにカスタマイズされた My ISSA、「ISSA 優れた運営支援センター」、「ISSA ガイドライン」及びその他の重要な情報源への全てのアクセスをはじめとする会員限定のサービスが提供されています。

www.issa.int

▶国際社会保障レビュー

1948 年に創刊された『国際社会保障レビュー』は、世界でも主要な社会保障分野における刊行物で、四半期ごとに出版されます。世界有数の社会保障専門家による時事問題の国際比較や考察、さらに社会保障政策や社会保障制度の比較分析研究に関する記事を掲載しています。また、ISSA 加盟機関の関心の中心となる政策や運営を主題とした特別号や主題別特集号も刊行しています。

オンラインアクセス：英語の記事については 1967 年以降の掲載記事がアクセス可能です。フランス語、ドイツ語及びスペイン語の記事については 2008-2013 年の掲載記事がアクセス可能です。加盟機関は My ISSA を利用していつでも『国際社会保障レビュー』に自由にアクセスできます。

『国際社会保障レビュー』は英語で刊行されます。なお、新しい記事の概要に関しては、そのすべてについて、英語、アラビア語、中国語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語、ロシア語及びスペイン語による記事が利用可能です。

www.issa.int/review

▶世界の社会保障が直面する10の課題（アフリカ地域）

これはアフリカ地域の社会保障制度が直面する10の主要な課題に焦点を当て、順位付けをした報告書です。同地域のISSA加盟機関によると、適用格差、社会の期待の増大、さらに保健と介護へのアクセスが上位の3課題です。報告書はこれらの課題や他の特定された課題に対して、ISSA加盟機関が行った画期的解決法等の興味深い記述も含みます。

英語版とフランス語版が利用可能。

www.issa.int/10

▶世界の社会保障が直面する10の課題（南北アメリカ地域）

これは南北アメリカ地域の社会保障制度が直面する10の主要な課題に焦点を当て、順位付けをした報告書です。同地域のISSA加盟機関によると、高齢化社会、保健と介護へのアクセス、さらに適用格差が上位の3課題です。報告書はこれらの課題や他の特定された課題に対して、ISSA加盟機関が行った画期的解決法等の興味深い記述も含みます。

英語版とスペイン語版が利用可能。

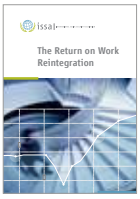
www.issa.int/10

▶社会保障基金のモニタリング

社会保障基金は重要なものです。未来の人口動態の変動を財政的に緩和する働きがあり、さらには、スムーズなキャッシュフローを可能とし、持続性をサポートします。多くの基金の運営、投資先の資産、さらに投資の収益は監視されています。グッドガバナンスが必須となる中、ISSAは経験の交換を促進し、加盟機関の基金管理の手助けをしています。最新の報告書には、2016年に報告された基金パフォーマンスが掲載されています。

英語版が利用可能。

www.issa.int/rfm



▶職場復帰制度の投資効果

健康上の理由、または負傷により欠勤中の労働者に対する医学と職業リハビリテーションへの投資は国際的にどのような効果をもたらすのか。この報告書は、雇用主、社会保障制度及び社会のための財務バランスシートを活用して、この疑問にお答えしています。3つの仮説シナリオから推測された費用対効果で、就労復帰施策投資の大きな可能性と経済的メリットの可能性を論証します。

英語版、フランス語版、ドイツ語版、及びスペイン語版が利用可能。

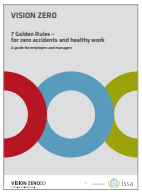
www.issa.int/-/the-return-on-work-reintegration

▶世界の社会保障制度一覧（SSPTW）

このシリーズでは、アジア太平洋、アフリカ、南北アメリカ、ヨーロッパの地域別に調査結果をまとめ、2年間にわたり6カ月毎に刊行されます。各巻は各地域の社会保障制度の特徴を概説しています。『世界の社会保障制度一覧』は、アメリカ社会保障庁とISSAの共同作成による出版物です。

英語版が利用可能。

www.issa.int/SSPTW



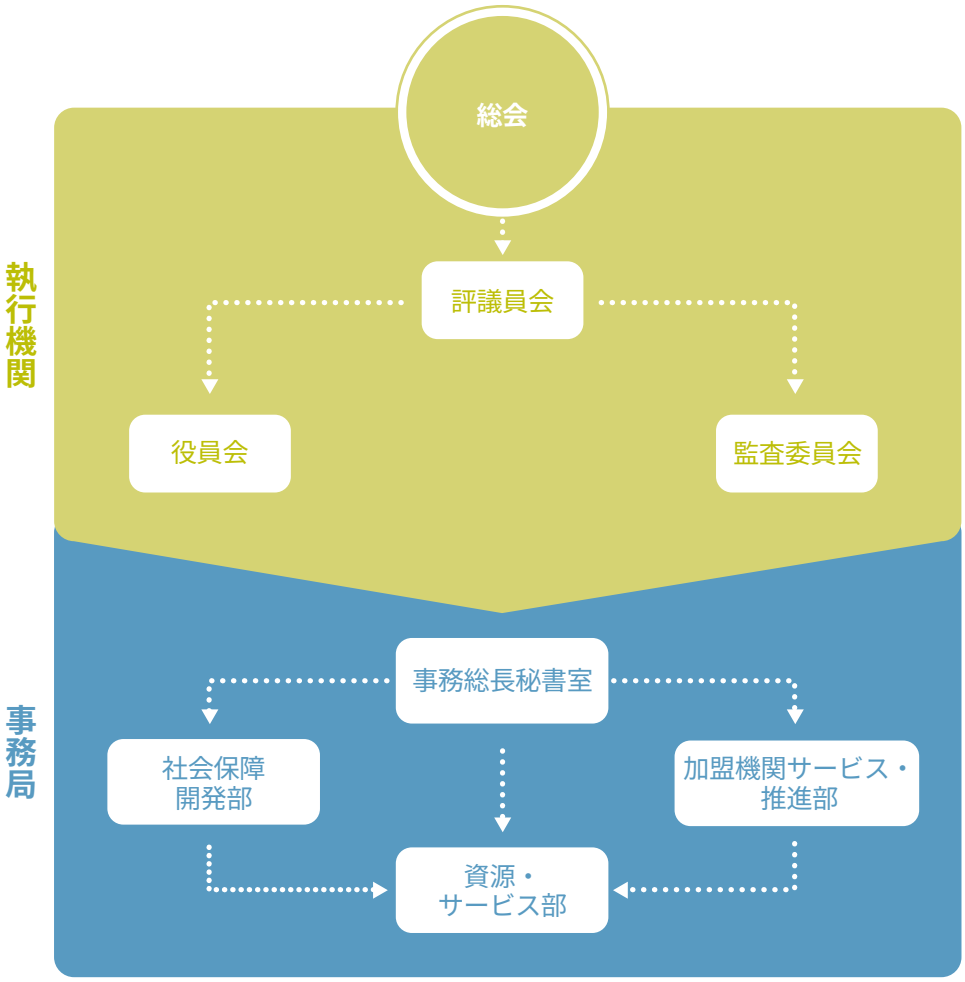
▶Vision Zero 7つのゴールデンルール

労働災害や職業病は不可避、または必至な出来事ではなく、必ずそれを引き起こす要因があります。強固な予防体質を構築することにより、これらの要因を取り除き、職業上の事故、障害や職業病を防ぐことが可能となります。Vision Zeroは、全ての職場において、安全、健康、幸福の3大項目を包括的に防止するための変形可能なアプローチです。

八カ国語で利用可能。

visionzero.global/Guides

ISSA のガバナンスと組織体制



© ISSA 2018
ISBN 978-92-843-2230-5
写真：ISSA; iStockphoto.

優れた社会保障を推進
Promouvoir l’excellence dans la sécurité sociale
Promoviendo la excelencia en la seguridad social
Förderung von Exzellenz in der sozialen Sicherheit
За повышение стандартов в социальном обеспечении
促进卓越的社会保障
دعم التميّز في الضمان الاجتماعي

ISSA General Secretariat
4 route des Morillons
Case postale 1
CH-1211 Geneva 22

T: +41 22 799 66 17
F: +41 22 799 85 09
E: issa@ilo.org

www.issa.int